

令和4年第2回印西市国際化推進懇談会

印西市における国際化の推進について

～印西市国際化推進方針を基に～

印西市国際化推進方針

Ver.3.0

～多文化共生のまちを目指して～

2021（令和3）年3月

印西市

企画政策課政策推進係

方針の期間（5年間）

2021（令和5）年度～2025（令和7）年度



「外国人市民」の考え方

「外国人」= 日本の国籍を有しない者

（出入国管理及び難民認定法第2条第2項）

印西市国際化推進方針

「外国人市民」

日本国籍を取得している外国ルーツの市民を含める。

1 策定の趣旨

他方、千葉ニュータウン事業の完了や全国的な少子高齢化の進行に伴い、本市においても今後は人口の減少が予測されており、地域や企業等における新たな社会の担い手として、外国人が活躍する機会が拡充するものと考えられます。現在のコロナ禍では、日本人と外国人がともに正しい情報に基づき、安心して暮らせる環境づくりも大きな課題です。こうした社会を実現するためには、外国人を含めたすべての市民が互いの文化や価値観を受け入れ、理解しあいながら、ともにいきいきと暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていく必要があります。

これまで本市では、国際化の推進に当たり、平成 24～27 年度を第 1 期、平成 28～32 年度を第 2 期とする「**印西市国際化推進方針 多文化共生社会を目指して**」に基づき、開かれたまちをめざした国際交流・協力の充実と、グローバル化に対応した多文化共生社会づくりの推進に取り組んできました。

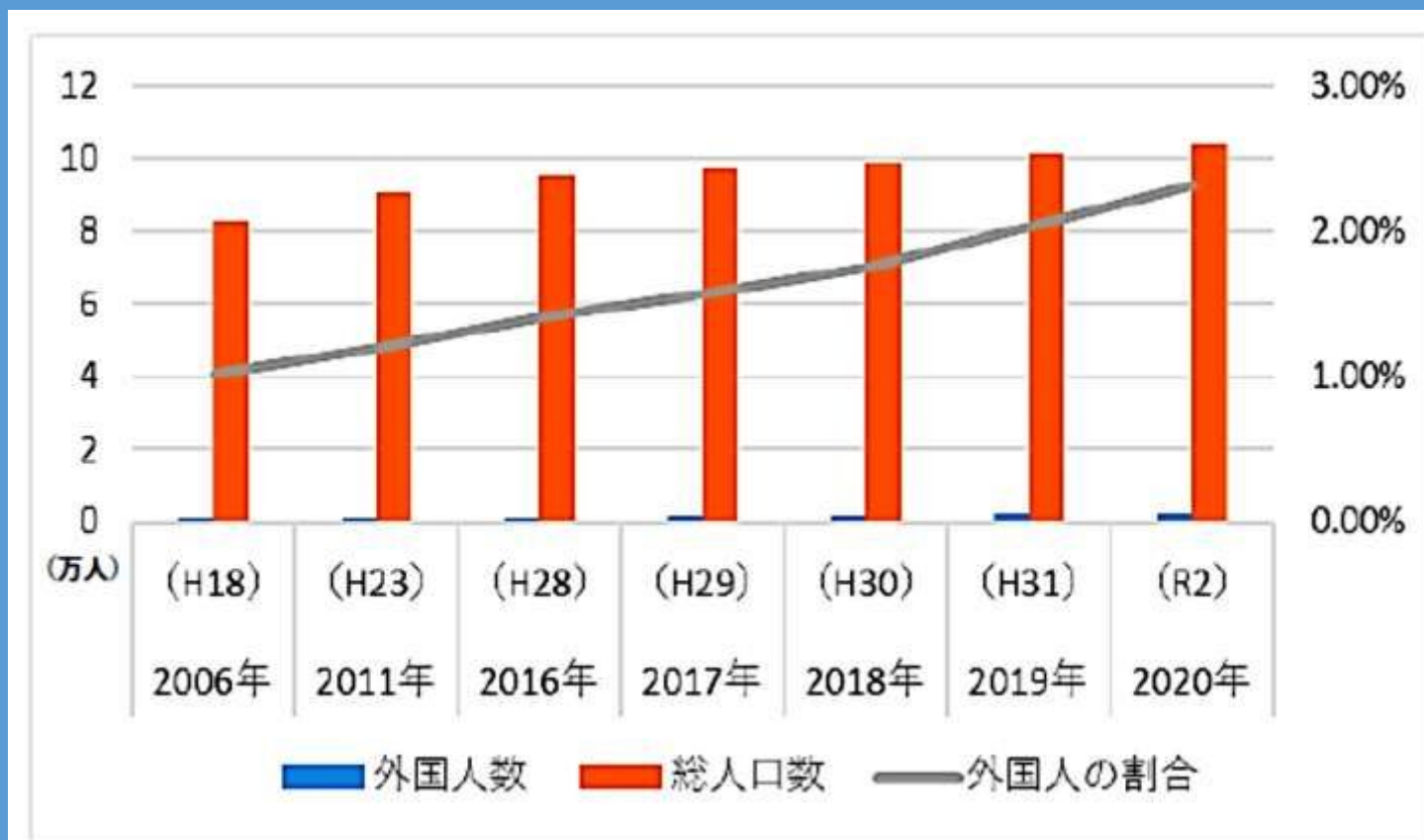
今後は、これまで実施してきた国際化の施策を継続的に進めていくとともに、外国人を含めたすべての市民が本市に愛着や誇りを持って住み続けたいと思うまちを目指し、その実現に向けた施策を展開していく必要があります。

外国人数の推移

表 1・図 2 外国人人口等の推移

(単位：人、各年 3 月 31 日現在)

	2006年 (H18)	2011年 (H23)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (R1)	2020年 (R2)
外国人数	843	1,084	1,340	1,528	1,733	2,054	2,394
総人口数	82,757	90,529	95,185	97,321	99,133	101,406	103,794
外国人の割合	1.02%	1.20%	1.41%	1.57%	1.75%	2.03%	2.31%



地区別外国人人口

図3 地区別人口と市内外国人比率（積み上げ）

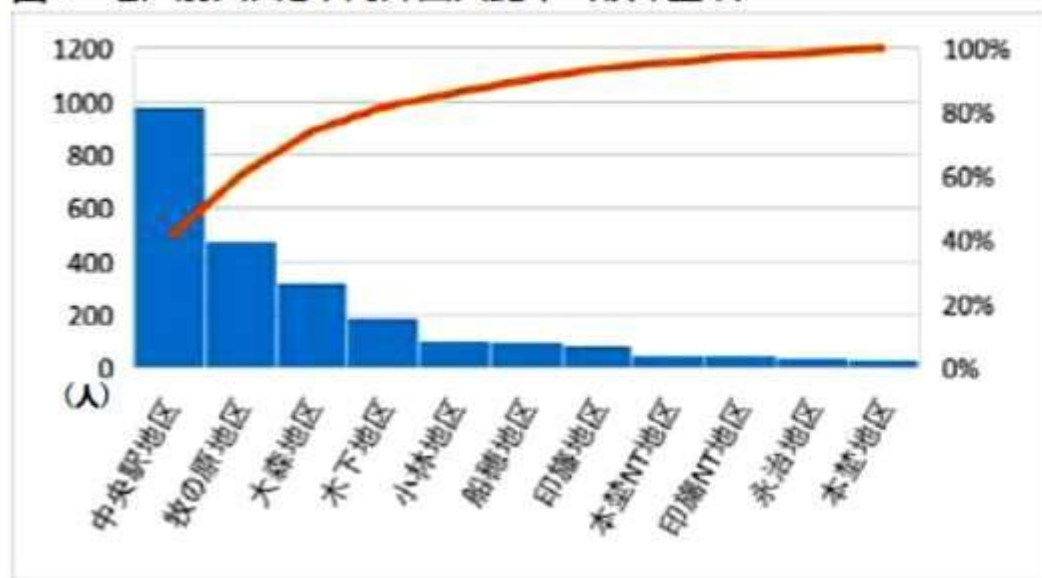


図4 地区別の外国人人口割合

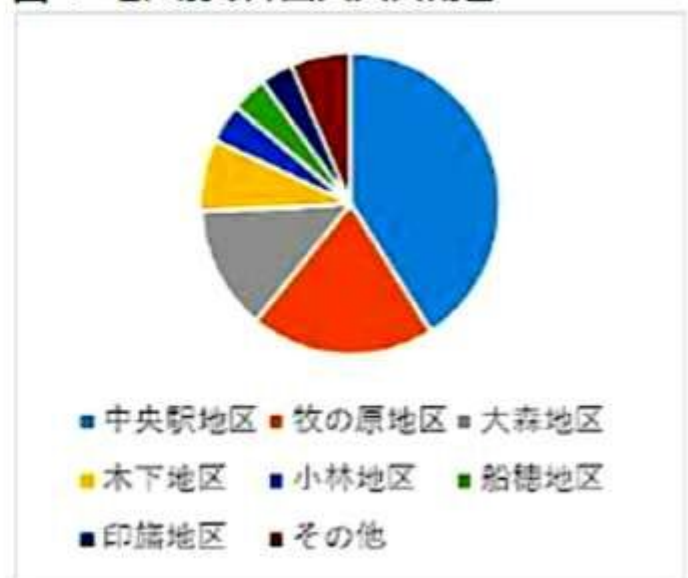


表2 外国人の地区別人口等

(単位：人、令和2年3月31日現在)

地区	外国人数	地区人口比率	地区人口	外国人人口割合
木下地区	185	2.8%	6,555	7.7%
大森地区	318	5.9%	5,352	13.3%
永治地区	34	2.5%	1,371	1.4%
中央駅地区	981	2.6%	37,114	41%
牧の原地区	476	2.5%	18,707	19.9%
船穂地区	94	1.6%	5,735	3.9%
小林地区	101	1.4%	7,456	4.2%
印旛地区	83	1.1%	7,851	3.5%
印旛 NT 地区	46	0.9%	5,164	1.9%
本埜地区	28	0.8%	3,436	1.2%
本埜 NT 地区	48	0.9%	5,053	2%

表3 国籍（地域）別の外国人の推移等

（単位：人、各年3月31日現在）

順位	国籍 (地域)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (H31)	2020年 (R2)	構成比	H28-R2 増加率
1	中国	535	625	685	794	930	38.9%	73.8%
2	ベトナム	86	113	158	287	307	12.8%	256.9%
3	韓国	198	227	243	250	258	10.8%	30.3%
4	フィリピン	133	137	146	169	250	10.4%	87.9%
5	スリランカ	24	38	63	77	75	3.1%	212.5%
6	台湾	44	48	55	65	74	3.1%	68.2%
7	アメリカ	42	51	55	51	59	2.5%	40.5%
8	タイ	33	39	40	44	42	1.8%	27.3%
9	ブラジル	25	24	38	33	37	1.5%	48%
10	ペルー	35	30	34	41	35	1.5%	0%
11	インドネシア	12	12	18	30	33	1.4%	175%
12	イギリス	9	10	10	10	22	0.9%	144.4%
12	ネパール	4	5	5	10	22	0.9%	450%
※	その他	160	169	183	193	250	10.4%	

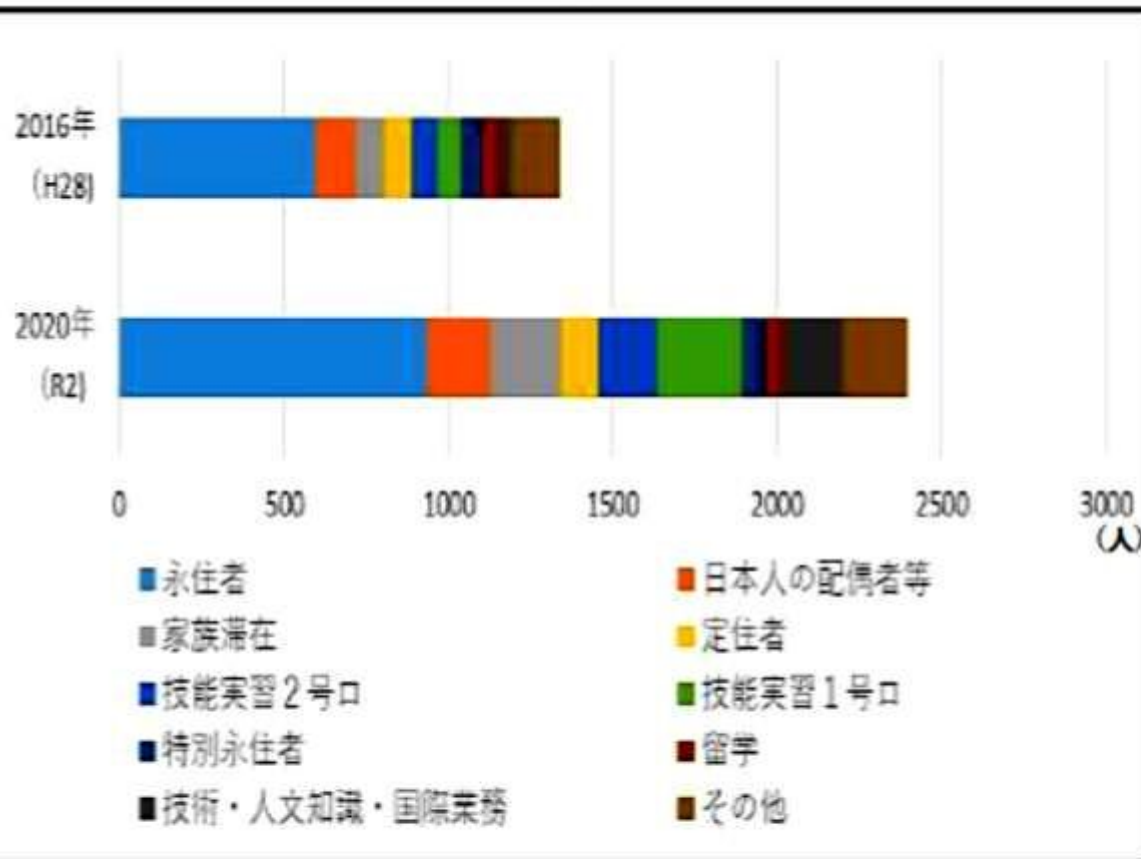
※2020年に20人以上がいる国籍（地域）を記載

※その他の国は、アフガニスタン、アルゼンチン、オーストラリア、ベルギー、ブルガリア、ミャンマー、バングラデシュ、カンボジア、カナダ、チリ、コロンビア、エストニア、フィンランド、フランス、ガーナ、グアテマラ、インド、イラン、イラク、アイルランド、イスラエル、イタリア、朝鮮、ラオス、マレーシア、メキシコ、モンゴル、オランダ、ニュージーランド、ナイジェリア、ノルウェー、パキスタン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、セネガル、スペイン、シリア、シンガポール、タンザニア、チュニジア、トルコ、タジキスタン、ウガンダ、エジプト、ブルキナファソ、ウクライナ、ウズベキスタン、ベネズエラ、ザンビア、ジンバブエ

在留資格別外国人人数

図5・表4 外国人の在留資格の推移

(単位：人、各年3月31日現在)



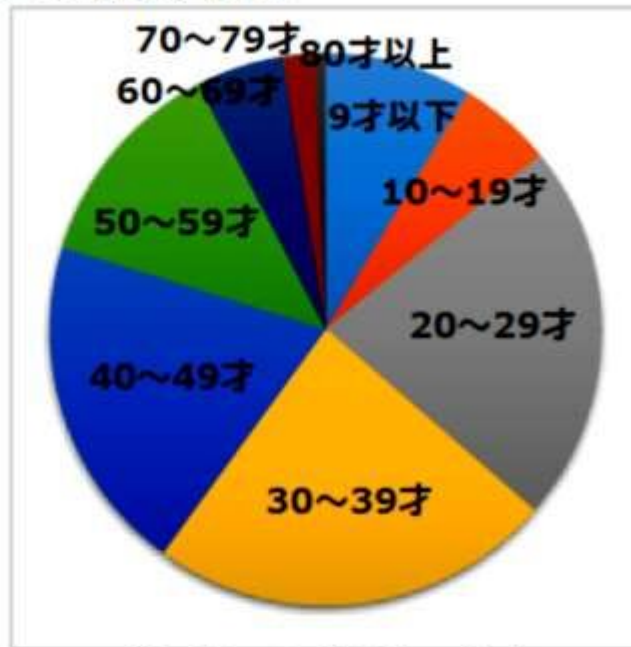
在留資格	2016	2020
永住者	599	933
日本人の配偶者等	118	193
家族滞在	88	219
定住者	83	110
技能実習2号口	82	182
技能実習1号口	68	258
特別永住者	65	66
留学	59	58
技術・人文知識・国際業務	30	179
その他	148	196

※技能実習とは、日本に在留する外国人が報酬を伴う技能実習を行う制度。「技能実習1号」は入国後1年目に技能等を修得する活動で、「技能実習2号」は2・3年目に1号で修得した技術をさらに向上させるための活動。団体監理型方式は「ロ」、企業単独型方式は「イ」と分類される。

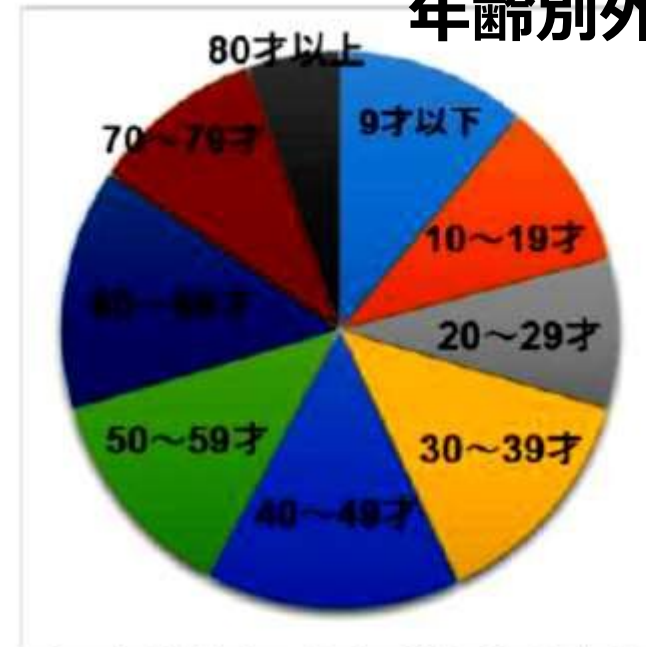
※「技術・人文知識・国際業務」の具体的職種は、技術者、マーケティング業務従事者、通訳、語学講師など。

図 6・表 5 年代別人口比率

年齢別外国人人数



外国人の年代別人口比率



市の年代別人口比率（外国人含む。）

(単位：人、令和2年3月31日現在)

年 代	外国人人数	構成比	市総人口	構成比
9才以下	207	8.7%	11,510	11.1%
10~19才	132	5.5%	10,109	9.7%
20~29才	532	22.2%	9,061	8.7%
30~39才	566	23.7%	13,975	13.5%
40~49才	474	19.8%	15,366	14.8%
50~59才	300	12.5%	13,050	12.6%
60~69才	123	5.1%	14,647	14.1%
70~79才	45	1.9%	10,459	10.1%
80才以上	15	0.6%	5,617	5.4%

印西市在住外国人の特徴

- ✓ 長期的には大幅に増加（コロナ禍の2年間は横ばい）
- ✓ 中央駅・牧の原地区、大森・木下地区の割合が高い。
- ✓ 中国系が特に多い。（中国・台湾）
- ✓ 次に多いのがベトナム・韓国・フィリピン・スリランカ、多国籍化も進む。
- ✓ 定住者（移民）が比較的多く、技能実習生など「期間定住者」は変動が激しい。
- ✓ 高齢者層は少なく、生産人口、若年層が多い。

外国人支援の方向性

- ①相手によって支援や交流の方法は異なる。
- ②英語だけでは不十分（多言語化、やさしい日本語）
- ③支援のメインターゲットは子ども・子育て世代、現役世代。

印西市国際化基本方針

方針：国際化の推進

【方針1】多文化共生のまちを育む環境づくり

- 施策の方向 (1) 多文化共生意識の醸成
- (2) 外国人市民の活躍する場づくり

【方針2】外国人市民も安心して暮らせるまちづくり

- 施策の方向 (1) コミュニケーション支援
- (2) 生活支援
- (3) 防災・安全対策支援
- (4) 子どもの教育支援

多文化共生のまちを育む環境づくり

(1) 多文化共生意識の醸成



異文化理解講座



イングリッシュトレセン



ワールドフェスト



多文化共生のまちを育む環境づくり

(2) 外国人市民の活躍する場づくり



国際化推進懇談会



外国人市民懇話会

外国人市民も安心して暮らせるまちづくり (1) コミュニケーション支援

INZAI



November 2022
NEWSLETTER

Published by the City of Inzai
2364-2 Ohmori Inzai City 270-1398
Inzai, Chiba 476-42-5111

Secretariat Public Information Division,
Nisho-Kohoku-ka (TEL. 42-5117)

Planning and Policy Division,
Kinaku-Seisaku-ka (TEL. 33-4066)

This newsletter is published for residents who are not familiar with Japanese language to introduce news and events designed for residents of Inzai City. Although most programs are basically conducted in Japanese, you are always welcome. Please join our events and enjoy your life in Inzai! If you would like to be posted the paper every month, contact to planning@city.inzai.chiba.jp by email.

発行所

illumirai★inzai

市広報英語版 INZAI NEWSLETTER

日本語教室りぼん



外国人市民も安心して暮らせるまちづくり (3) 防災・安全対策支援



防災情報の多言語化

スマホやタブレットで読めます。 **デジタルブック**

○文字サイズ拡大、自動音声読上げ
○10言語で読める・聞ける(音声読上げ対応)

※ベトナム語のみ、音声読上げに対応していません。

[Automatic Translation] 英語 (English)、
中国語 (簡体字 (簡体中文)・繁体字 (繁體中文))、韓国語 (한국)、
ポルトガル語 (Português)、タイ語 (ภาษาไทย)、ベトナム語 (Tiếng Việt)、
スペイン語 (Español)、インドネシア語 (Bahasa Indonesia)

↑ 二次元コードを読み取ると「利用の仕方」が開きます。内容を確認後、デジタルブックをお読みください。



外国人市民も安心して暮らせるまちづくり

(4) 子どもの教育支援

市内小中学校に在籍する外国人児童生徒

	2020 (R2)	2022 (R4)	比較
小学校 (学校数)	13校	16校	+3
(児童数)	118名	139名	+21
中学校 (学校数)	6校	8校	+2
(生徒数)	23名	33名	+10

- ☑ 中国人 (小中合計107/172名) が圧倒的に多い。
- ☑ 学校別では小倉台小 (29名)、原小 (25名)、内野小 (20名)、中学校では木刈中 (10名) が多い。

教育委員会で**日本語指導員**を配置

日本人も外国人も、安心して住み続けられる

「住みよさ実感都市」を目指して



日本語教室りぼんのみなさん